

Device-specific M3

Model	M311	M322
温度レンジ	600–1400°C 650–1500°C 750–1800°C	900–2500°C 1000–3000°C *) 1100–3300°C *)
		300–1000°C 350–1300°C 400–1600°C 500–1800°C 600–2300°C 800–3000°C **) 1000–3300°C **)
スペクトルレンジ	Channel 1: 0.93–1.1 μm / channel 2: 0.75–0.93 μm *) Channel 1: 0.99 μm / channel 2: 0.78 μm	Channel 1: 1.65–1.8 μm / channel 2: 1.45–1.65 μm **) Channel 1: 1.64 μm / channel 2: 1.4 μm
検出器	2 x Silicon	2 x InGaAs
応答時間 t90	< 1 ms (低信号レベルでの動的な適応), 最大10秒まで調整可能	
露出時間	< 0.5 ms	
不確か性 ($\epsilon = 1, t_{90} = 1s, T_A = 23^\circ C$)	2500°Cまでフルスケール対応: 2500°C以上フルスケール対応:	読み取り値の0.3%°C + 2K 読み取り値の0.5%°C
	(測定の不確かさは、最低20分間のウォームアップ期間後に到達します; デバイスを電源に接続する必要があります。)	
再現性 ($\epsilon = 1, t_{90} = 1s, T_A = 23^\circ C$)	読み取り値の0.1%°C + 1K	
温度係数 (23°Cに対する偏差)	10°Cから60°Cまで 0~10°Cおよび60~80°Cの範囲	0.04%/K 0.06%/K
シリアルインターフェース	RS232 (最大115.2kBd) または RS485 (最大921.6kBd)、切替可能。 分解能 0.1°Cまたは0.1°F	
光学系 (オプション)	マニュアルフォーカス、または電動フォーカスや固定フォーカスを選択可能	
消費電力	max. 6 VA (all outputs unconnected) すべての出力が未接続状態	
周囲温度	0~80°C, 光ファイバーおよび光学系側: -20~250°C (過熱防止のため、デバイス温度60°C以上、カメラモジュール55°C以上でターゲットインテグレーションレーザー光は停止します)	